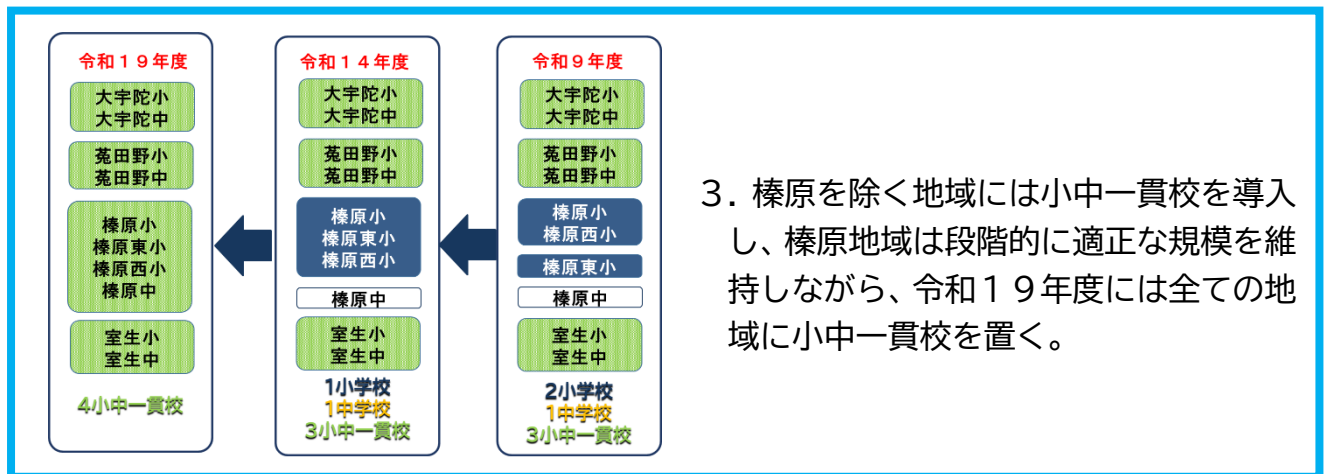
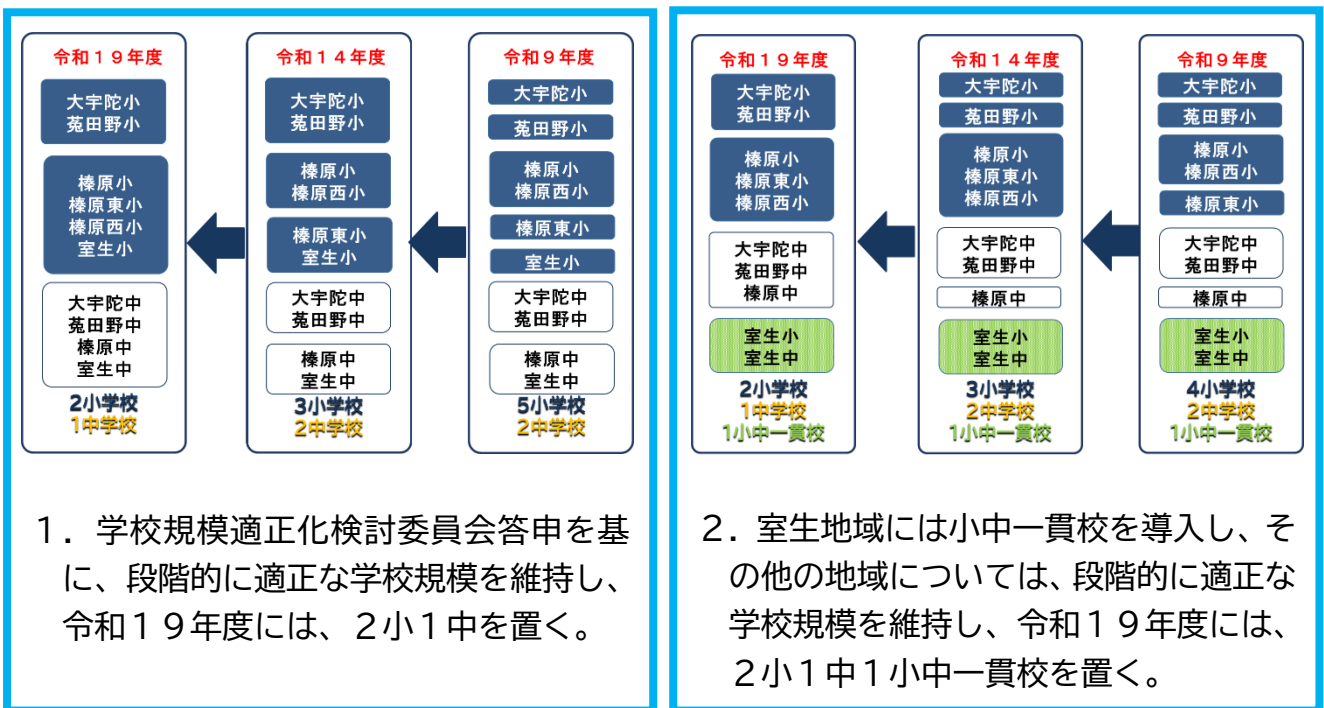


# 子どもに最適な教育環境を創るための適正化の具体案について

## 1 第5回宇陀市学校適正化推進委員会を開催しました！

令和4年10月28日（金）に市役所において、第5回宇陀市学校適正化推進委員会を開きました。今回の会議では、これまでの推進委員会での話合いの内容を踏まえて、各委員から提案のあった宇陀市学校適正化の具体的な姿を基に、大きく3つの案（たたき台）が示されました。これらについて、県内外のモデル事例なども参考にしながら話合いを行いました。

## 2 推進委員会で示された3つの案



### 3 各委員から出された意見と次回の会議の検討内容

提案された3つの案について各委員からは、次のような意見が出されました。

- ・統合は消極的な施策になっている。子どもたちのためにも特徴のある学校づくりが必要。地域が学校に積極的に関わり、コミュニティ・スクールとして進めていく必要がある。
- ・どの施設を活用して適正化を進めていくかは、施設の耐用年数、規模などを考えて、現在の学校区にとらわれずに、宇陀市全体で考えるべきである。
- ・宇陀市全体を盛り上げていくためにも、全ての地域に小中一貫校を置き、特色ある学校づくりを進め、学校自由選択制等を取り入れてはどうか。
- ・まちの活性化のために、子どもだけが学ぶ施設として考えるだけでなく、地域交流の場として、老若男女が集える複合施設として考えてはどうか。
- ・小中一貫校として小規模校を残す場合でも、限界となる基準は決めておく必要がある。
- ・保護者だけでなく、いろいろな世代の人にアンケートを取るべきではないか。



以上のように、「小中一貫校や学校選択制、複合施設など新しい学校の形も念頭に置きながら、何らかの形で適正化を図っていく」というこれまでの議論の内容も踏まえて答申としてまとめるために、3つの案を軸に、今後さらに協議を深めていくことが確認されました。

次回の会議では、各学校園所や地域において、3つの案を基に意見交流していただき、その意見を踏まえて、更に推進委員会として論点を絞って検討する予定です。

### 4 ご意見をお聞かせください！

本紙第5号についてご意見がありましたら、令和5年1月9日（月）までに下記連絡先宛てに郵送またはメールでお寄せください。なお、ご意見は市民からのものであることを確認するため、必ず、ご住所とお名前をフルネームで明記してください。

会議の中では、お寄せいただいたご意見は匿名で取り扱わせていただきます。

郵送の場合：〒633-0292 奈良県宇陀市榛原下井足17番地の3  
宇陀市教育委員会事務局 教育総務課 宛  
メールの場合：soumu-tekisei@city.uda.lg.jp



※会議の詳細については右のQRコードまたは「宇陀市学校適正化」で検索して市のホームページをご覧ください、

※次回、第6回宇陀市学校適正化推進委員会は、令和5年1月23日（月）午後6時から宇陀市役所4階大会議室で行う予定です。

